

北海道室蘭市における第2期基本計画の概要

計画のポイント

室蘭市は、雇用者数の約2割・売上高の約7割・付加価値額の約2割を占める製造業を中心とした経済構造となっている。臨港部には日本を代表する鉄鋼関連企業等が立地しており、地域内には金属加工等の高度なものづくり基盤技術を有する中小企業群が集積している。

これらの地域特性を踏まえ、製造業を基盤として、成長性の高い航空宇宙産業等の成長ものづくり分野、環境・エネルギー分野関連事業を促進することにより、地域におけるさらなる付加価値創出を目指すとともに、労働生産性の向上と質の高い雇用創出を狙う。

促進区域

北海道室蘭市

経済的効果の目標

1件あたり平均100百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を5件（成長ものづくり分野3件、環境・エネルギー分野2件を想定）創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.4倍の波及効果を与え、計画期間を通して促進区域で700百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①室蘭市の鉄鋼業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野（航空・宇宙等）
- ②室蘭市の室蘭工業大学等の人材を活用した成長ものづくり分野（航空・宇宙等）
- ③室蘭市の先進的な「室蘭市成長産業振興ビジョン」の構想を取り入れた環境・エネルギー分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,611万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：6.6%増加
- 売上：6.6%増加
- 雇用者数：9.5%又は4人増加
- 雇用者給与等支給額：9.3%又は20.3百万円増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置の創設
- ・人材育成・生産性向上に資する製造プロセス改善のための人材派遣支援等の実施、工場立地法第4条の2の規定に基づく環境施設面積率の緩和、公設試が有する分析・解析結果や技術情報の情報提供、室蘭市オープンデータの提供、事業者からの事業環境整備の提案への対応、技術支援等、省エネルギーの取組の推進 等

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

（公財）室蘭テクノセンター、室蘭工業大学、室蘭商工会議所、（地独）北海道立総合研究機構

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで